

第3期千歳市商業振興プラン 第2回策定懇話会議事概要

開催日時：令和2年8月26日（水）14：00～15：30

開催場所：千歳市役所 2階庁議室

出席者

【審議会委員】9名 【事務局】8名 【傍聴者】1名

議事次第

1 開 会

2 議題

- (1) 第2期千歳市商業振興プランの取組状況について
- (2) 千歳市商業の現状と課題について
- (3) 第3期千歳市商業振興プラン策定スケジュールについて
- (4) その他

3 閉 会

議事概要

1 開 会

2 議題

(1) 第2期千歳市商業振興プランの取り組み状況について

- ・ 現行の商業振興プラン実施計画に掲げる取組の40項目に対し、商店街振興連合会、商工会議所にA～Cの3段階で評価していただいた。
- ・ 4つの目標に対する評価は、A評価が28件で約70%、B評価が12件で約30%であった。
- ・ 基本目標1「個店の魅力向上」において、主な取組は、個店の積極的な情報発信やまちゼミの開催などである。課題は、地元の農畜産物を活用した商品の提供である。
- ・ 基本目標2「商業者の連携づくり」において、主な取組は、親子参加型イベントの実施やInstagramキャンペーンの実施である。課題は、駐車場マップの作成やイベントと連動した商店街の情報発信、くつろげる場所づくりである。
- ・ 基本目標3「地域特性を生かした商店街づくり」において、主な取組は、ちとせ情報ガイド「ハピマガ」の多言語版の作成やイロイロリビングにおける各種イベントの開催である。課題は、外国人観光客に向けた文化慣習に応じたサービスの提供や地域資源を生かした取り組みの推進である。
- ・ 基本目標4「中心市街地としての賑わい形成」の取組は、中心市街地での郷土餅つき大会などの実施や駐車場の利便性向上・有効活用である。課題は、まちなか居住の推進に伴う情報把握や収集、リアルタイムでわかる空き店舗の情報発信である。

(委員)

- ・ 商業振興プランの取組状況ということだが、最終的には目標数値に対する達成状況の評価や検証等を行うのか。

(事務局)

- ・ 本日提示したものは、基本目標に対応する40の項目に係る現段階での取組状況であり、最終的には目標数値に対しての達成度など数値で示す予定である。

(委員)

- ・ 次期プランの策定にあたり、現行の商業振興プランで取り組んだことがきちんと結果につながっているのか、結果につながっていない場合、改善して反映させることが必要である。

(会長)

- ・ 現行のプランの評価が出る前に次期プランの策定を進めなければいけないスケジュールである。

(事務局)

- ・ 次期プランの策定に当たり、現行プランの中で見直しが必要なもの、新たに取組が必要な

もの、継続すべきものなどがある。次回以降にきちんと現行プランを検証したものをお示しする。

(委員)

- ・次期プランを策定した後に、途中で目標数値を変更することはできるのか。

(事務局)

- ・次期プランにおいては、基本目標や成果目標はきちんと設定していくつもりである。商業振興プランは5年計画ではあるが、経済状況など変動を受けやすいので途中で見直しをしていくかは今後検討していきたいと思っている。

(2) 千歳市商業の現状と課題について

- ・現在、「千歳市第7期総合計画」を策定しており、基本構想原案の商業の部分は次のとおりである。

○基本目標5：地の利と資源を生かした産業のまち

- ・都市計画や公共交通などの分野と連携し、利便性の高い買い物環境を確保する
- ・「まちの顔」として、中心市街地や商店街の活性化を進めていく。
- ・市民に対し多様な価値観に対応したサービスを提供するとともに、商店街における消費の喚起、地域経済の活性化を進める。
- ・事業者の自主的な商品開発や販売などを促進する。
- ・長期的に事業者数を維持することにより、健全で活発な産業構造を維持する。

○現行プランの取組における具体的な効果

- ・空き店舗を活用した新規事業参入者の増加
- ・中心市街地の居住人口の増加
- ・中心市街地の交流人口の増加

○今後の課題

- ・商業環境の変化への対応
- ・モノ消費からコト消費への移行
- ・中心市街地のにぎわいづくりへの対応
- ・商業担い手不足への対応

(事務局)

- ・商業振興プランにおいては、第7期総合計画の内容と連動させて策定していきたいと考えている。
- ・第1回策定懇話会では、主に小売りの状況や商店街、中心市街地の活性化、若い世代に関すること、インバウンドの取り込み、魅力ある店舗の情報発信について意見が出た。
- ・他地域の事例の紹介を行った。
- ・なお、網走市中央商店街のまちづくり会社に対する自治体の関わり方についてだが、設立時にまちづくり会社設立協議会における事業検討などで市から支援があったほか、現在もまちづくり会社が行う事業について支援が行われている。

(会長)

- ・公共空間などが有効活用されていないという課題について伺いたい。

(事務局)

- ・市街地の公共空間であるグリーンベルトの活用が、非常に大きな効果がもたらされると考えている。このため、今後より効果的に活用していきたいと考え記載している。
- ・第7期総合計画にはまちづくりの方向性が定められている。例えば、グリーンベルトや千歳川周辺の公共空間などを活用してにぎわいをつくり、商業機能の活性化につなげていきたいと考えている。

(会長)

- ・最近、駅前通りではイベントなどが開催されているかと思うが、どのような経緯で企画・運営するようになったのか。

(事務局)

- ・駅前通り振興会が主催で行っている。
- ・道路占用と道路使用許可について、国がコロナの状況を受け、道路を使用してにぎわいの創出や事業者の支援ができないかということで当該許可の規制が緩和され、取組を行っているものである。

(委員)

- ・単発で終わってしまっただけでは意味がないので、継続的に行うにはどうしたらいいか模索しているところである。
- ・イベントについては、密になってはいけないので宣伝は行っていない。

(事務局)

- ・今年はコロナウイルスの影響で様々なイベントが中止になっている。
- ・そのような中でも、3密を避けてにぎわい創出ができないかということで行っている。

(会長)

- ・墨田区の事例の効果を伺いたい。

(事務局)

- ・地元の人が商店街を知るきっかけになったという感想をいただいた。
- ・最初は観光団体が主体だったが、徐々に商店街主導で行うようになった。
- ・現在は縮小しているが、開始2年間は大規模で行われており、外国人の観光客も参加するなど効果があったと思う。

(委員)

- ・千歳市に生かせるらしい事例だと思う。
- ・先程の事例にあったように特定のマニアが集うという切り口で、縄文遺跡など絡めることができたらしいのかもしれない。

(事務局)

- ・数年前から商店街探検ツアーを行っている。
- ・各個店から課題が出され、参加者がそれを学ぶとスタンプがもらえるという仕組みで好評であった。
- ・子どもをターゲットにしたツアーで店員とのコミュニケーションが取れる仕掛けは効果があると思う。

(委員)

- ・小学校は郊外に多くあるため、まちなかで子どもを見ることがあまりない。
- ・子どもを取り入れたイベントなどがもっとあるといいと思う。

(委員)

- ・千歳バーガーについては行政で何か支援を行っていたのか。

(事務局)

- ・千歳バーガー協議会という組織があり、市からはイベントに係る費用として、チラシ作成や食育授業の材料費などの一部費用の負担を行っている。
- ・手持ち資料として実績結果は持ち合わせていないが、店舗が増えたり、SNSに写真をアップしてもらったり、子どもたちに千歳バーガーをつくってもらうなど取組に広がりがある。

(委員)

- ・現在、高校生の中でナポリタンやメロンソーダーが流行っている。そのような流行にあわせてチャレンジをする事業者に行政として支援をしていただけるか。

(事務局)

- ・今後の商業振興に向けては、新たな取組にチャレンジをしていく必要があると思う。チャレンジしていくときに、マネジメントを行う人材や機能が必要だと思っている。
- ・行政が支援を行う場合、他市でやっている事例が当市にも当てはまるかどうかなど、様々な面を含めて、どのようなかたちで支援を行うのがいいか意見を聞きたい。
- ・貸し出す意思のない物件を含めた空き店舗についても、今後どのようにマネジメントしていったら良いのかなど、みなさんの意見を聞きたい。

(3) スケジュール

- ・アンケートは現在取りまとめているので、第3回策定懇話会で分析結果をお知らせする。
- ・基本方針素案作成は、年内に大筋を決めて、1月中には具体的に示していく予定である。具体的な取組案は、2月までに作成予定である。

- ・パブリックコメントは3月中に実施予定である。
- ・策定懇話会は10月下旬、1月中旬、2月中旬に行う予定である。必要に応じて回数が増える可能性もある。
- ・第3回策定懇話会は、アンケートの分析結果、基本方針案や具体的な取組案について意見を伺う予定である。
- ・11月、12月は、基本方針案や具体的な取組案について内部で議論を行う予定である。
- ・コロナウイルスの状況次第で、年度をまたぐ可能性もある。

(4) その他

(委員)

- ・質問などがあれば事前に連絡などは可能か。

(事務局)

- ・詳しく聞きたいことなどがあれば、ご連絡いただきたい。
- ・次回の策定懇話会に向けては、資料を早めに配布するので、質問や不明点などがあれば事務局に問い合わせさせていただくことも可能である。
- ・第3回策定懇話会の日時は10月下旬を予定している。詳細日時は別途ご連絡する。

3 閉会